

網干高生

EUの歴史など学ぶ

ドイツ総領事館

一等書記官が講演



講演会の終了後、オステンさん（左端）と話をする生徒たち＝網干高校

年5月に実施。加盟国の大使らが全国の高校を訪問し、講演を行っている。

講演したのは、ドイツ総領事館のベアテ・フオン・デア・オステン一

等書記官。二度の世界大戦の教訓から、EUが充足し、欧州の平和維持に貢献したと紹介し、生徒約630人が真剣なまなざしで話に聞き入っていた。

質疑応答でギリシャの財政危機について質問した3年の三輪晃輝くん(17)は「EUのことを分かりやすく教えてもらった。今度、海外に行くならヨーロッパに行きたい」と話していた。

(杉山雅崇)

欧州連合(EU)について学ぶ講演会「EUがあなたの学校にやってくる」が13日、県立網干高校(姫路市網干区新在家)で開かれ、駐日ドイツ総領事館の一等書記官が2007年から毎年5月に実施。加盟国の大使らが全国の高校を訪問し、講演を行っている。

講演したのは、ドイツ総領事館のベアテ・フオン・デア・オステン一等書記官がEUの歴史や意義を生徒に説明した。

EU加盟国の外交官らをつくる「駐日欧州代表部」が2007年から毎年